

新型インフルエンザ等対策行動計画の改定にかかる変更箇所(3月定例会後)

資料3

No.		ページ	意見	意見への対応
1	厚生文教委員会 概要版 資料1	7	対策項目のうち、国の市町村手引きには示されていない「医療」の対策項目を市独自で追加した理由は？	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナ対応において、医療や検査に関する市民からの問合せも多く、県や医師会と連携し、医療提供体制の周知などを市として実施し、次なる有事の際に必要な対策項目であると考え追加している。 ・なお、概要版7ページに対策項目の、現行と改定後の新旧対照を載せているが、対策項目の「医療」に注釈を追加した。
2	厚生文教委員会 計画本編 資料2	6 11 18 21 28 52 55 62 63 65 72	<p>(表現の統一)</p> <p>「市民」、「市民等」、「住民」、「市内に居住する者」が混在しているため統一した表現に改善する必要があるのではないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市民等に関する、注釈7(本編6ページ)を以下のとおり改める。 「市内に居住し、若しくは滞在し、又は通勤し、若しくは通学する者をいう。」 ・情報発信や情報共有に関する内容については、通勤・通学者などにも広く呼び掛ける必要が想定されるため「市民等」と表現する。 ・「市内に居住するもの」を「住民」に改める。
3	厚生文教委員会 計画本編 資料2	3	<p>平時の注釈1について、</p> <p>「1 患者発生後の対応時以外の状態(準備期)。」について、この注釈の説明だと、患者が発生後のまだ対応できていない時期も平時となってしまうため、表現の改善が必要ではないか。</p>	<p>計画本編3ページの注釈1を以下の表現に修正。</p> <p>「1 患者発生後の初動期・対応期以外の状態(準備期)。」</p>

新型インフルエンザ等対策行動計画の改定にかかる変更箇所(3月定例会後)

資料3

No.		ページ	意見	意見への対応
4	厚生文教委員会 計画本編 資料2	6	「感染症危機は、決して新型コロナ対応で終わったわけではなく、次なる感染症危機は 将来必ず到来するものである。 」という表現はネガティブではないか。	左記の太字部分を以下の表現に修正。 「将来必ず到来するもの と 考えて 万全に備える。 」
5	厚生文教委員会 計画本編 資料2	32	(誤字) 第1. 市行動計画等の実践に向けた や 体制整備・強化及び見直し	左記の下線の太字部分を以下の表現に修正。 第1. 市行動計画等の実践に 向けた 体制整備・強化及び見直し
6	厚生文教委員会 参考資料 資料2	目次 14	(目次及び大見出しの誤り) 7. 市民生活及び 市民経済 の安定の確保	左記の下線の太字部分を以下の表現に修正。 7. 市民生活及び 市民の社会経済活動 の安定の確保

新型インフルエンザ等対策行動計画の改定にかかる変更箇所(3月定例会後)

資料3

No.		ページ	意見	意見への対応
7	厚生文教委員会 参考資料 資料2	表紙 目次	タイトルの修正： 新型コロナウイルス感染症対応において本市が実施した取組事例	左記の下線の太字部分を以下の表現に修正。 新型コロナウイルス感染症対応において本市が実施した取組事例から想定される支援策
8	厚生文教委員会 参考資料 資料2	2	タスクフォース、タスクチームについて、説明が必要ではないか。	注釈を追加
9	厚生文教委員会 参考資料 資料2	4	(誤字) 大声での発生 の 禁止	「発声」に修正
10	厚生文教委員会 参考資料 資料2	5	(表現の統一) 「受け入れ」「受入れ」などの表現を統一	「受け入れ」に統一

新型インフルエンザ等対策行動計画の改定にかかる変更箇所(3月定例会後)

資料3

No.		ページ	意見	意見への対応
11	厚生文教委員会 参考資料 資料2	5	(表現の統一) 保育料の「返還」・「還付」の表現の統一	「還付」に統一
12	厚生文教委員会 参考資料 資料2	13	パルスオキシメーターの注釈を追加	本編66ページにもパルスオキシメーターが出てくるため、本編に注釈を追加。
13	厚生文教委員会 計画本編 資料2	75	新型コロナ対応での本市の対応記録を計画本編にQRコードで載せてはどうか。市民が活用できるような工夫をして欲しい。	計画本編の末尾(74ページ)に、「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する本市の対応の記録」にかかるQRコードを掲載した。
14	事務局 全体	全体	—	その他、表現などにかかる軽微な変更を行いました。